

行政への要望等（自由意見）

行政に対する要望や意見について、自由に書いてもらったところ、601件（「特になし」は除く。）の要望や意見が寄せられた。

内	容	件 数
1	福祉施策の充実	222
	在宅福祉サービス	4
	施設福祉サービス	18
	住宅	12
	健康・医療	33
	子ども	33
	高齢	28
	障害	22
	福祉一般	72
2	負担のあり方	64
	医療保険・年金制度	19
	介護保険制度	14
	その他の費用負担	31
3	地域と環境	19
4	実施機関への要望	32
5	福祉情報・広報	28
6	その他	236
	都政一般	51
	調査関係	56
	その他	129
合 計		601

主な要望・意見は以下のとおりである。

1 福祉施策の充実

○ 在宅福祉サービス

- ・ ホームヘルパーや相談員の拡充が望まれる。(70 代男性)
- ・ 現在、デイサービス、ショートステイ等は、リハビリを目的としていないので、リハビリテーションの本格的な場所を各地に作ってほしい。都立、区立等、初台リハビリテーション級の病院を何とか早々に作ってほしいです。(70 代女性)

○ 施設福祉サービス

- ・ 福祉施設等の新しい箱物は不要で、従来の物を利用（リニューアル等）し活用PRして、存在感を強調してほしい。(40 代男性)
- ・ 介護施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設）を必要とした時に入れない状況。入れたとしても、どこにも空きが無く順番待ちなので利用者が選ぶことが出来ない。(50 代女性)
- ・ 集合住宅には、福祉関係の住宅が併設するものや、保健行政に関わる場もあっても良いと思う。(70 代女性)

○ 住宅

- ・ 都営住宅に住めて感謝しています。今の生活に感謝しています。(80 代女性)
- ・ 都の住宅をもっと入り易く、年収に応じて民間の人達にももっと住みやすい住宅を。都営もなかなか入れず困っている人も多く、考えて欲しい。(20 代男性ほか)
- ・ 今、少子化が問題になっております。若い人たちは働く所は沢山あるのに、結婚してまずアパートかマンションを借りなければなりません。夫婦共働きでも一人（妻）分ぐらいの家賃がかかります。これでは子供を生みたくても、なかなか生めません。住宅問題の方ももう少し考えて頂ければ幸いです。(60 代男性)

○ 健康・医療

- ・ 都立の病院はなくさないでほしいと思います。(60 代女性)
- ・ 高齢者が病気しても一病院で3ヶ月しか入院出来なく、次の病院を探さなければならない状態が理解出来ない。(60 歳女性ほか)
- ・ 病院が土日休みなのはなぜでしょう？何か決まりがあるのでしょうか？ 勤め人が休みを取って病院に行くのはなかなか難しいのが現状。(30 代女性)
- ・ 土日開業の病院や早朝・夜間も診てくれる医者があれば大変有り難い。都立病院からそのような仕組みにできないか。また私立病院や開業医をそのように誘導するような行政であってほしい。(20 代女性)
- ・ 予防医療の為に人間ドックの充実と気軽に相談できる所があれば良いと思います。癌が増えているのでPETが無料でもらえればと思います。(40 代女性)

○ 子ども

- ・ 子供に対する支援の充実をお願いしたい。特に医療費の行政区ごとの違いに不満を感じる。(30代女性ほか)
- ・ 一児の子を持つ母であるが、職場復帰にあたり、保育園のことで頭を抱えることが多々あった。これ程少子化と言われているのに、預かってくれる園がなかなかみつからなかった。また、預けられたとしても、効率の悪い現状に何とかならないものかと感じる。こんな不便で不親切なままだと、もう一人生むことはできないなと感じている。(30代女性)
- ・ 子供をもつことについて、子供を持っていない夫婦としては、学校への不安というよりも産んでそこから大きくなるまで育てるということへの不安(お金・時間・サポート)のために子供を持てません。(20代女性ほか)
- ・ 児童虐待のニュースには切なさを感じます。もう少し、各部署の連帯が改善されなければいけないと思います。幼い命を大切にしてください。子供の笑顔は、国民の宝だと思います。(40代女性)
- ・ 子供の医療費無料は大変助かっております。中学生くらいまで、この制度が延長されると嬉しいです。(30代女性ほか)
- ・ 保育など予算が削られていますが、子供にかかる費用については、十分に保障してほしいです。(40代女性)
- ・ 近所に公園などが無いので、できれば子供たちが楽しんで遊べる場所を作って欲しいと思います。(30代女性)

○ 高齢者

- ・ 高齢者が出来るだけ自立して生活できるための様々な施策を実施し、高齢者が無駄な医療費を使わずに、本当に必要な方に配分できるような仕組みの構築をお願いします。(40代男性ほか)
- ・ 高齢化社会という言葉が頻繁に聞く。若者への税負担とか、若者に年金負担とか。60歳以上の人達だって、まだ元気で働く気がある人も多いのだし、若者の「負担」になりたいとも思っていないと思う。「負担」にならないためにも、高齢者がもっと働ける機会や場をつくり出していくべきだと思う。(40代女性ほか)

○ 障害者

- ・ 障害児の早期療育が実施できる体制を確立して欲しい。現在は、早期治療が必要であると言われていながら、そういった機関が殆どない。(民間の療育機関では高価な費用がかかる。)(30代女性)
- ・ 障害者自立支援法の見直しを都が率先して行ってもらいたい。(40代男性ほか)
- ・ バリアフリーが少なすぎる。たとえば、町中の歩行者用道路を歩いてみると、完全フラットではなく段差が多過ぎる。完全なフラットにすべき。車椅子の人のことを本当に考えているのか疑問。(40代男性)

○ 福祉一般

- ・ 福祉サービスについて、どんどん民間に仕事をおろしてほしい。そして行政には、その監督をしっかりしてほしい。(60 代男性)
- ・ 弱者に優しい福祉行政を。(80 代男性)
- ・ 税金のむだ使いをせずに、福祉に力を入れてください。(50 代男性ほか)
- ・ 福祉にしても学校などの教育者と同じように、福祉を実際に行う人への基本的な教育をもっと充実すべき。(40 代男性)
- ・ セーフティーネットの充実を希望いたします。(50 代男性)
- ・ もし将来、介護される立場になった時のことを思うと、とても不安です。自分で操作できる安価な器具（例えばリフト等）が開発され、少しの人手を借りれば自分でできるシステムが確立されていることを願っています。(60 代男性)
- ・ 福祉保健業務は、行政機関が住民のため責任を持って行うべきとの考えを持っている。従って、民間参入、つまり営利を目的とする民間事業には反対である。(70 代男性)

2 負担のあり方

○ 医療保険・年金制度

- ・ 今後、何十年も十分な年金が支給出来るようにして欲しい。老人医療への補助を増やして欲しい。(30 代女性ほか)
- ・ どんどん年金が下がっていくので、暮らしが大変です。(60 代女性)
- ・ 年金を上げないで負担金を上げるのはおかしい。年金だけで生活している者にとって苦しい。(60 代男性)
- ・ 国保の費用が高すぎる。保険料をもうちょっとお手軽にしてほしい。(20 代男性ほか)

○ 介護保険制度

- ・ 介護保険を払っていても介護を断られたり、十分なサービスが受けられないと言う事をよく聞きます。高齢化社会が進んでこのような状況では、介護を受ける側もする側も大変不安です。(30 代女性)
- ・ 介護保険制度、自立支援制度他を利用する場合、利用者へ 1 割負担は大変なのでもう少し軽くして欲しい。(60 代男性ほか)
- ・ 年金のみの生活者の介護保険料を考えて下さい。生活保護の人より、低い年金で質素に生きている人も多いです。何とか計算方法を考えていただきたい。(70 代女性ほか)
- ・ 介護保険料高すぎる。保険料を何に使っているのか疑問である。(70 代男性)

○ その他の費用負担

- ・ 高齢者への税金が高すぎると思います。年を重ねる度に生活が苦しくなっております。(70代男性)
- ・ 公平な負担をお願いします。(40代女性)
- ・ 大事な税金(収入)を丁寧に使った運営をお願いいたします。一生懸命働いて得た自分の収入と思ってをお願いいたします。(70代女性ほか)
- ・ サービスの質と負担とのバランスの取れた行政をお願いします。(30代女性)

3 地域と環境

- ・ 現在、児童、高齢者のいじめや虐待等の悲しいニュースが毎日のように流れてきます。地域・社会の協力を更に進め、いつでも笑顔で声を掛け合い、助け合える環境ができますよう、福祉保健行政の方々の力強い協力をお願いいたします。気軽に声を掛けられる町づくりを個人・地域行政で一丸となって頑張りましょう。(50代女性)
- ・ 地域に余力のある方々は増えていると感じる。そうした方々の無理のないボランティアを、参加しやすい地域に浸透しやすい(地域の方同士で協力して参加する)体制作りを行政が中心になってやっていけば、お金を使わずとも良い環境作りが出来ると思います。(30代女性)
- ・ 昨今、児童に関する件、介護の件についての諸問題は、一番地域密着で関われるものだと思う。有識者の知恵を結集して頂きたい。(60代男性)

4 実施機関への要望

- ・ 窓口が平日しか利用できないことが不便だと思う。聞きたい事、相談したい事があっても仕事をしているとなかなかいけない。(50代男性ほか)
- ・ 1区に一つの児童相談所を確保するか、福祉士さんを増し広く対応出来る様にしてほしい。(50代女性)
- ・ セミナー等を参加できる時間帯に開いてほしい。(50代女性)
- ・ 手話通訳士がその資格で働き生活できるような制度を望む。(50代男性)

5 福祉情報・広報

- ・ 福祉行政を、もっと、一般の人に、何をやっているか、何ができるか、宣伝(PR)が必要。(60代男性)
- ・ 心の病が増えてきているので、カウンセラーや悩み相談窓口を広くPRし、悩んでいる人を手助けしてあげられる社会であってほしい(20代女性)
- ・ 福祉保健行政自体何をしているのか分かりません。簡潔かつ分かりやすく教えていただけると嬉しいです。(30代女性)

6 その他

○ 都政一般

- ・ 直接、都民・区民と対話する方々のやさしさを望みます。(80代女性)
- ・ 東京都は、教育や文化への費用を削りすぎでは？長い目で見たら、とても重要なことなのに、目先のことで一杯な感じがします。(30代女性)
- ・ 日々の生活に追われて生活している生活者です。働きだして1年です。時間的ゆとりがありませんので、都政に対して関心を持つ時間がありません。この機会に勉強しようと思っています。(50代女性)
- ・ 住み心地の良い心豊かな社会を目指して、都民生活の向上を手助けして下さい。(30代男性)
- ・ 税金の中から、まず福祉保健行政への配分をするような行政を推進していく東京都であってほしいと思います。経済的な豊かさだけでなく、心の豊かさを感じられる日本一住みやすい場所となっていく事を望みます。(40代女性)

○ 調査関係

- ・ このようなアンケートに答えたのは初めてです。主人が亡くなってから60年以上続いている店をきりもりしています。毎日の売り上げと忙しさにストレスはたまりますが、自分の考えていることを、こうした形で伝える機会を与えてくださったことを感謝しております。(50代女性)
- ・ アンケートの内容が難しかったです。(20代女性ほか)
- ・ 思いのほか、時間をかけ、とりくんだ調査でしたので、この成果がいかせるような行政にと、とりくんでほしいと心から願っています。(60代女性)
- ・ より世の中が向上するように、調査に協力いたしましたので、この結果をデータベースにまとめるだけで終わるのではなく、より良い世の中になるよう、生かしてくださいませよう、よろしくお願いいたしますと共に、きちんと結果をお知らせいただけますようよろしくお願いいたします。(30代女性)
- ・ このような調査したものの結果をまとめるだけではなく、確実に行政施策に反映させてください。弱い立場の人が追い込まれることのない福祉行政を望みます。(50代女性)

○ その他

- ・ 公の仕事に就かれる方は、もっと外に出て自ら感じ、自ら発想し、改善していく事が求められると思う。何か言われてから行動する（するならまだ良い方か）のではなく、自ら気付いて行動する姿勢を大切にしてほしい。(40代男性)
- ・ 税金のムダ使用を削減して、効率化を図っていただきたい。(50代男性ほか)
- ・ 本当に困っている人に福祉のお金を使うよう要望します。(50代女性)

